

西江通信

冬号 - vol.11 -

笑顔みこめた一年に なりますように

2022



現場だより	1-2
特集「帯広河川事務所工事安全連絡協議会」	3
社員親睦イベント	4
就活イベント	5
受賞レポート	6
PLUS NEWS!!	7

令和4年1月7日（金）に北海道ホテルで開催した新年会の集合写真（撮影：総務課 石澤）



発行日：令和4年2月28日（月）発行 冬号〔通巻11号〕 / 発行元：西江建設株式会社（帯広市西4条北2丁目） / 編集者：総務部 総務課
連絡先：（TEL）0155-25-9105（FAX）0155-23-9176（MAIL）info@nishie-co.jp・・・西江通信に関するご意見・ご感想などは左記の連絡先までお寄せください・・・

現場だより

工事名 : 十勝川改修工事の内 芽室太築堤河岸保護工事

施工場所 : 河西郡芽室町

施工期間 : 令和3年8月28日～令和4年3月22日

発注者 : 北海道開発局 帯広開発建設部

請負者 : 西江建設株式会社

請負金額 : 377,685,000円 (税込)

進捗率 : 98% (2月末時点)

現場職員 : さとうゆきえ 佐藤如枝、むらたかひろ 村田高広、なかもりりょうた 中森良太、かりのひかる 狩野光、にしはらちあき 西原千晶



GENBA DAYORI

西江建設が手掛ける工事現場を徹底解剖！

リアルな現場の声をお届けします。

工事概要

本工事は、十勝川の芽室太地先において、十勝川水系河川整備計画に基づき、河岸を強化する低水護岸工事です。これにより、河岸の浸食を防止し、更に河岸から堤防までの高水敷の幅を確保して堤防の洗堀・決壊を防ぐことで、流域の資産を守ります。

十勝川は、北海道の屋根と言われる大雪山系の十勝岳を源に、多くの支流が合流しながら広大な十勝平野を南下し太平洋に注ぐ、延長 156 km、流域面積 9,010km² (全国 6 位) の一級河川です。開拓当時は、舟運や原木流送など、十勝の人々の生活に欠かせない物流の大動脈としての役割を担っていましたが、一方で、大雨が降ると洪水氾濫を引き起こし、生活を脅かしていました。

今回施工する十勝川上流部は、砂礫※1 河川で土砂移動が著しく、流路が網状に蛇行しているのが特徴です。急流河川でもあることから、洪水時には河岸の浸食・洗堀を受けやすい箇所となっています。

洪水時の激しい流れから河岸および堤防を保護するため、土砂が流出しないためのシートおよびシート上の大型接続ブロック(各 8,450m²)と、流水による河床洗堀を緩和するため 2t の根固めブロック(2,032 個)を設置しています。

施工箇所は水衝部※2 だったため、川の流れを切り替えてからブロックなどを敷設しました。また、工事が本格化してすぐに季節外れの大雨もあり、水との戦いから始まりました。

※1 砂礫(されき)…砂や小石 ※2 水衝部(すいしょうぶ)…水の流れが当たっている箇所



今回の現場で大変だったこと

工事が始まる前、自分の腰くらいまである丈の草をかき分けながら現場周辺の現地調査を行いました。

虫に刺されないようにハッカ油を作業服につけたりと対応はしましたが、マスクから出ている顎のラインや手袋の上からは蚊に刺されてしまい、ドラえもんのような手になったことも…（笑）

でも、たくさん歩いて汗もいっぱいかけた日のビールは、いつも以上に美味しかったです。



▲工事着手前の空撮写真



▲河道切替後の空撮写真



▲令和4年2月10日時点での施工状況

現場だから出会えた景色

「朝が早い」と聞くと、なんだか大変そう…辛そう…と思ってしまいがちです。でも、朝早い時間の現場だからこそ見ることでできる「特別な景色」がたくさんあるんです。現場でしか味わえない綺麗な景色に、日々癒されています。



▲現場の河川で羽を休める渡り鳥



▲一定の条件下でしか現れないサンピラー（太陽柱）



▲月と朝陽に照らされる現場

目指す技術者像

良いものを作りたい！という同じ目標を持って働いて、そして「また佐藤さんと一緒に仕事がしたい」と思ってもらえるような技術者。

男性が多いこの業界で

体格や体力的な側面で出来ないことがあっても、自分ができることで補えれば大丈夫！性別について変に意識する必要はありません。

また、最近は現場に男女別のトイレも設置されていますし、昔に比べて作業服や安全靴も女性用のサイズが増え、たくさんの種類から自分が気に入ったものを選べるようになってきました。モチベーションも上がりますし、何より体格に合ったものを着用することで、安全性も以前より向上しています。

女性技術者が増えてきている昨今、建設業界では「女性も働きやすい環境づくり」のために様々な工夫がなされています。それは同時に「男性も」働きやすい環境に変化しているということです。結果的に、性別に関係なく「誰もが」働きやすい環境づくりが進んでいます。

休みの日の過ごし方

コロナ禍になる前は、地元の余市にあるワイナリーに、ワインづくり体験やブドウの収穫ボランティアに行っていました。

意外と大変な作業ですが、このブドウで美味しいワインが出来るんだ！というワクワクした気持ちと、無心でブドウの収穫をすることで、嫌なことも忘れストレス発散にもなりました。

令和2年入社

工事課 主任



小樽工業高等学校出身

趣味

美味しいものやお酒を楽しむこと
温泉でゆっくりすること

特例監理技術者

村田高広 工事担当課長



令和2年10月から「特例監理技術者」という制度が設けられ、従来は各現場に専任で監理技術者を配置することが義務づけられていましたが、工事の内容によっては、監理技術者補佐をおくことで複数の現場の兼任が可能となりました。

村田工事担当課長は、特例監理技術者として当現場と十勝川改修工事の内 豊田北3線河道掘削工事（発注者：帯広開発建設部）の2つの現場の監理技術者を担っています。

2つの現場を兼任していましたが、それぞれの代理人がとてもしっかりしていたので大きな苦労はありませんでした。この制度で良いなと思ったのは、通常は1人で発注者の対応と現場を両立しなければいけませんが、現場代理人と役割分担できることで、今までよりも現場に割ける時間が増えたことですね。

また、2人で業務を分担できたので、体力的・精神的な負担が軽減され、結果的に残業時間も短縮されました！

特集「帯広河川事務所工事安全連絡協議会」

この協議会は、帯広河川事務所が所管する工事の受注者によって組織されるものです。

発注者・受注者・関係官庁の連絡を密にし、労働災害や交通災害、第三者への災害の防止、さらに環境保全や建設工事のイメージアップ、それぞれの工事の円滑な進捗を目的として、年に3回程度、工事安全パトロールや講習会を実施しています。

令和3年度は計20社が参加し、協議会の会長を当社の小原得誘常務取締役が、事務局担当を折笠俊明労務安全課長が務めました。

主な活動

<p>令和3年8月4日(水)</p> <p>第1回 工事安全 パトロール</p> <p>場所：中札内文化創造センター 現場：1箇所 参加者：31名</p>	<p>令和3年10月28日(木)</p> <p>第1回 講習会</p> <p>場所：帯広建設会館 参加者：33名</p>	<p>令和4年1月20日(木)</p> <p>第2回 工事安全 パトロール</p> <p>場所：音更町共栄コミュニティセンター 現場：2箇所 参加者：27名</p>
---	--	--



▲ 施工中の現場を2班に分かれパトロール



▲ 安全管理対策について（帯広労働基準監督署）工事の冬季交通安全対策について（帯広警察署）i-Constructionと3D計測技術について（巖崎）計3つの講話を聴講し、災害防止や交通安全に対する意識を高めました



▲ 十勝川改修工事の内、川西築堤河岸保護外工事（西江建設㈱施工）を3班に分かれパトロール



▲ パトロールで確認した48箇所の点検項目の結果と、良好事例・改善事項を各班で取りまとめ報告を行いました



▲ 安全管理対策について（帯広労働基準監督署）工事の冬季交通安全対策について（帯広警察署）i-Constructionと3D計測技術について（巖崎）計3つの講話を聴講し、災害防止や交通安全に対する意識を高めました



▲ 身体への負担が大きい動作を補助する道具「パワーアシストスーツ」を用いた施工が紹介されました

小原得誘 DBARA NORIHIDE



■ 昭和58年入社
■ 常務取締役 土木本部長
兼 土木部 部長

—会長として挨拶する機会が多かったと思いますが、何について話しましたか？

まずは、コロナの時期で集まることに不安を感じている人が多いので、安心してもらうためにも私たちが実施している感染防止対策について丁寧に説明しました。あとは「冬季は作業環境が厳しいので特に気を付けて安全対策を取ってほしい」など、その時の現場状況に合わせた注意喚起をしました。

—参加者の皆さんはどんな雰囲気でしたか？

私も含めて、他社が施工している現場を見る機会は減多にないので皆さん興味を持って参加されていました。「良い所は自分たちの現場にも活かしたい」という気持ちの表れだと思いますが、気になった点は積極的に質問し合い、とても活発な活動になりました。

—こだわりをもって取り組んできたことについて教えてください

発注者と受注者のパイプ役として、「お互いにとって役立つベストなことは何か」を考えてきました。

受注者には、協議会にオブザーバーとして参加する発注者の要望（事故防止対策や安全管理等について）を伝え、発注者には現場の状況を詳しく伝えるなど、お互いの為になる情報を丁寧に共有するよう意識して取り組んでいました。

そうした情報共有や発注者と協議を重ねる中で見えてきた「お互いにとって最も役立つこと」を講話の内容として取り上げ、関係各所から講師を招いて講習会を開催しました。

—事務局の仕事について教えてください

パトロールや講習会にあたり、会場の手配や発注者側とのスケジュール調整、当日の運営のほか、各社への入会案内や会費の管理、書類作成などを行うことが主な仕事内容です。それらの業務は、私と同じ労務安全課の竹林さんと分担して取り組みました。

また当日の会場設営・運営には当社工事課職員にも協力を仰ぎ、スムーズに進められるよう準備してきました。

—今回のパトロールを通じてどんな学びがありましたか？

今年度のパトロールでうかがった現場では、協議会で定めている点検項目はもちろん、安全管理がとにかく徹底されていて本当に素晴らしいと感じました。

—こだわりをもって取り組んできたことについて教えてください

万が一にも、この協議会の取り組みの中でクラスターや感染者を出すわけにはいかないので、感染防止対策はとことん徹底して取り組んできました。

会場でのソーシャルディスタンスを確保することや検温を実施するなど、基本的なガイドラインに則った感染対策は徹底して行っています。運営スタッフは役割分担を決め、会場での対応をこと細かく何度も打ち合わせし、安心・安全に参加してもらえるよう、事務局として責任感を持って開催に臨みました。

折笠俊明 DRIKASA TOSHIAKI



■ 昭和59年入社
■ 労務安全課 課長

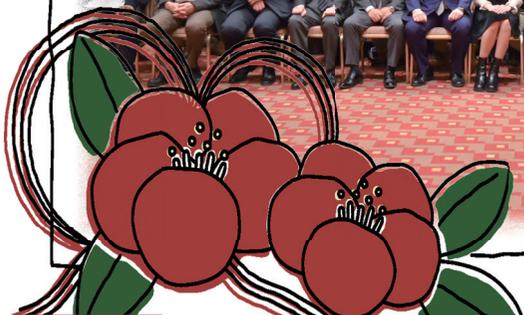
社員親睦イベント

西江建設(株)&セイコーリース(株) 合同新年会

新型コロナウイルスの影響で昨年度は中止となってしまった新年会。今年度は万全の感染防止対策をしたうえで、いつもお世話になっている北海道ホテルで開催できました。

現場で働く技術職員と本社・関連会社で働く事務職員、そして札幌支店の全職員が集まることのできる数少ない機会を満喫！豪華な料理に舌鼓を打ちながら仕事仲間と飲むお酒は、やっぱり美味しいものですね。

旧年を振り返りつつ、今年も良い年になりますようにと気持ち新たに乾杯しました。



RECREATION

西江建設の職員は仕事も遊びも”本気”がモットー。
仕事中には見られないオフショットをのぞき見しちゃいます！

毎年恒例ビンゴ大会では、家電や食品、協会社様から頂いたお歳暮、合計20点の超豪華景品をご用意しました。当たった人はウルトラハッピーな1年になるでしょう♪

令和四年の運試し

第1位
2人一等賞をゲット
澤谷さん 中森さん

お見事！
社長賞を勝ち取った
水上さん

特別賞
最後の最後に一人勝ち！
五十嵐さん

西江の名司会者
狩野さん

就活イベント

北見工業大学

オンライン合同企業研究会

2月20日(日)に開催された北見工業大学
オンライン合同企業研究会に出展しました！

この研究会は、事前に会社説明動画の配
信があり、当日は企業説明ライブ、ZOOM
での情報交換会が行われる形式のもので、
とても充実した説明会となりました。



オンラインでの合同説明会は当社にとって
はじめての試みだったので、内心ドキドキ…。
本当に学生さんが見てくれるのか、画面越し
でも伝えられるかなど不安もありましたが、少
しでもわかりやすく伝えたい！という想いで、
パワーポイントや現場で撮影した動画などを
見てもらいながら、当社の仕事についてお話
しさせていただきました。

とても短い時間ではありましたが、
私たちの話を通じて建設業や
公共土木工事のこと、当社の仕
事について少しでも伝わってい
たら嬉しく思います。

参加してくれた学生の皆さん、
どうもありがとう！

単独説明会・インターンシップ
随時開催中～！



当社では、気軽に
参加できるオンライン
説明会や現場見学会を
開催しています。
当社ホームページより
お問い合わせください♪

RECRUIT
各種イベントの様子や就活に役立つ情報をお伝えします。
なお、単独説明会は帯広本社・オンラインで随時開催中！

マイナビ

土木系学生のための就職セミナー

建築・土木系学生 のための 就職セミナー 合同会社説明会

イベント予告 //
令和4年
3月6日(日)
12:00-17:00
札幌パークホテル

3月6日(日)に開催予定のイベント、(株)マイナビ主催「マイナビ建築・土木系
学生のための就職セミナー合同会社説明会」に出展します。

対面での会社説明会は実に2年ぶり！直接お会いできるのがとても
楽しみです。皆さんの就職活動や業界研究に役立てるよう、当社職員も一生
懸命お話しします。ぜひ、遊びに来てください♪

入場予約が
必要です！



この説明会は予約
制のイベントの為、
事前に入場予約
が必要となります。

こちらのQRコードにアクセスして、
詳細についてご確認ください。

私たちが
待っています！

会社のこと、仕事のこと、業界のこと、
なんでも私たちがお答えします！



受賞レポート

AWARD REPORT

西江建設がいただいた感謝状、表彰についてご紹介します

優良企業表彰

12月13日(月)、令和3年度 帯広建設管理部 優良企業表彰式が執り行われました。

帯広建設管理部が発注した工事の施工にあたり、豊富な経験と卓越した技術をもって特に優れた成果をおさめ、北海道の建設事業の推進に寄与したとして、十勝総合振興局 山廣孝之副局長より感謝状をいただきました。



優秀現場代理人表彰

12月13日(月)、令和3年度 帯広建設管理部 優秀現場代理人表彰式が執り行われました。

令和2年度に完成した「28年災パンケ新得川災害復旧助成工事1工区」において、豊富な知識と技術をもって誠実に職務を遂行し工事を完成させたことが評価され、現場代理人を務めた喜多仁志工事が十勝総合振興局 山廣孝之副局長より感謝状をいただきました。



感謝状

12月13日(月)、十勝川改修工事の内 豊田北3線稼働掘削工事では、地域貢献として「こどもプラザとよころ」の駐輪場整備を行いました。

同施設の駐輪場が手狭になっていたことから50㎡にわたって地面を整備し、6台の自転車を収容できるサイクルスタンド3台を設置しました。

この活動が町民の生活環境の向上に貢献したとして、豊頃町 按田町長より感謝状をいただきました。

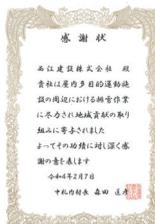


感謝状

2月7日(月)、地域貢献として中札内村の特別養護老人ホーム周辺の道路や駐車場、交差点の除排雪作業を行いました。

当社は同施設の向かい側に中札内工事事務所を構えており、日頃からお世話になっている地域の方々への恩返しとして平成22年から継続しています。作業には、当社職員・協力会社の職員総勢23名が参加し、大型ダンプ60台分の雪を除雪しました。

この活動に対し、中札内村 森田村長より感謝状をいただきました。



除雪作業の様子



PLUS NEWS!

PLUS NEWS!

当社社員の活躍をはじめとする、西江建設の最新ニュースをお伝えします!

イルミネーション

西 18 条北 1 丁目にある当社の帯広工事事務所では、今年で 17 年目となるイルミネーションを点灯しています。

昨年よりも電球をさらに増やし、合計 2 万 4455 球の LED 電球で並木と工事事務所を飾り付けています。3 月 15 日頃までお楽しみいただけますので、北バイパス・国道 38 号線を通る際はお見逃しなく!



▲ 毎日 16 時～ 22 時までライトアップしています。お買い物のついで、お仕事帰りにお立ち寄りください♪



▲ 今年は今長 2.4 メートルの巨大なスノーマンが仲間入り♪



▲ 高さ 8m のツリーの頂点に黄金に煌めくスターも追加!

地域貢献活動

1 月 11 日 (火) の夜から降り続いた大雪により本社前の交差点に堆積していた雪山を、13 日 (木) にホイールローダーや大型ダンプを使って排雪しました。

高く積もった雪山によって交差点の見通しがきかず出会い頭の事故が懸念されていましたが、大型ダンプ 15 台分の雪を排雪したことで通行する車の安全確保に繋がりました。作業には協力会社含め 11 名の職員が参加しました。

除雪作業の様子



地域貢献活動

帯広建設業協会に加盟する会員企業の職員によって構成される十勝建友会では、1 月 12 日 (水)、13 日 (木) の 2 日間、十勝エコロジーパーク内に長さ約 30m の「氷の滑り台」を製作しました。当社からは、労務安全課 竹林さん、営業課 市川さんの 2 名が参加しました。

2 月 1 日 (火) には、この活動に対し (一財) 十勝エコロジーパーク財団 川田章博理事長より感謝状をいただきました。



滑り台は、安全に遊べるように氷の角を丸くするなど工夫をこらしたものになっています!

他社の方とも少しお話ができて楽しかったです。やっぱり職人さんの技術はすごいですね!

たくさんの子供たちに滑ってもらえたら嬉しいです。

滑り台づくりに参加した市川さん



スケジュール<3月-5月>

- 3月21日(月) 春分の日のため休業
- 4月1日(金) 年度初頭集会・健康診断
- 4月9日(土) ボウリング大会(予定)
- 4月下旬 十勝川河川清掃(予定)
- 4月29日(金)~5月8日(日) ゴールデンウィーク休暇
- 5月14日(土) パークゴルフ大会(予定)

次回「春号」は5月末発行予定!